

～南和地域の医療と健康に関する情報誌～

# はぴねすだより 25号



## 今号の内容

1. 感染症対応・在宅診療の拠点  
特殊外来棟が竣工しました。
2. 治療を支える“栄養”～ご利用ください栄養相談～
3. 体験・体感 夢の入り口 南奈良看護専門学校でオープンキャンパス
4. 健康フェスティバルを開催します

(表紙)

竣工した特殊外来棟



南和広域医療企業団

# 感染症対応・在宅訪問診療の拠点

## 特殊外来棟が



### 竣工しました



令和4年11月から南奈良総合医療センター敷地内で建設を進めてきた「特殊外来棟」が、9月1日に竣工しました。

鉄筋コンクリート造り2階建て、延床面積600㎡のこの建物は、南和地域の拠点病院である南奈良総合医療センターのさらなる機能向上を目的に建設されたもので、今後の活用に期待が集まっています。



感染症の診療に対応した診察室

### 新興感染症への対応を万全に

特殊外来棟は、将来再び感染力の強い新興感染症が現れ、感染が拡大した場合の診療を想定し、そのための機能を備えています。

南奈良総合医療センターは、平成28年の建設当時、季節性インフルエンザなどへの対応を想定して、感染者を隔離して診察できる診察室を設けていましたが、今回の新型コロナウイルスの感染拡大時には想定を超える患者数の増加や検査件数の増が生じ、来院者間で感染拡大が生じる「交差感染」のリスクも生じたため、応急的にドライブスルー検査の実施や仮設待合所の設置が必要となりました。

今回完成した特殊外来棟は、こうした経験を活かし、将来新興感染症のパンデミックによって南和医療圏域内で感染患者が大幅に増えた場合でも充分に対応できる機能を有しています。

### 在宅医療の拠点として

現在、医師が自宅を訪問して診療を行う「訪問診療」に対するニーズは増加を続けており、さらに令和3年1月には南奈良総合緒医療センター内に訪問看護ステーションを開設するなど、在宅患者の皆様に対する医療ニーズは高まっています。

今回完成した特殊外来棟の2階には、これら在宅医療部門をあわせて収容できる執務室を設けており、今まで以上に互いの連携もとりやすくなることから、今後、在宅医療の拠点として利用することで、更なるサービスの向上が期待できます。



在宅医療部門を収容できる執務室

### へき地オンライン診療の拠点に

全国的な人口減少により今後医療従事者の不足が懸念される中、へき地診療所における医療提供体制の充実・維持は大きな課題となります。特に南和地域は診療所間の距離も遠く、災害等による道路の寸断も想定されることから、新たな技術を利用したオンライン



オンライン診療も行える  
カンファレンス室

診療の導入には大きなメリットがあります。

特殊外来棟には、南奈良総合医療センターにいる医師が、オンラインでへき地診療所におられる患者さんを診療できる機能を備えており、新たな技術を利用したへき地医療の充実が期待されています。

# 治療を支える“栄養”

～ご利用ください栄養相談～

## 南和広域医療企業団 栄養部



事支援をしています。栄養相談では、糖尿病や高血圧といった生活習慣病だけでなく、「がん」・「低栄養」・「嚥下障害」の悩みをもつ患者さんに対する食事支援も行っています。

### ■ がん患者さんへの栄養相談

がん患者さんは、治療によって食事が進まない、体重が減ってしまったなど、低栄養が問題視されています。南奈良総合医療センターでは、胃癌の手術を受けられる患者さんに対して、手術前から手術後1年間、食事支援を行っています。また、外来で化学療法を受けられる患者さんに対してもアドバイスを行っています。



### ■ 嚥下障害をもつ患者さんへの栄養相談

高齢化に伴い、食が細くなり十分に食べることができない、ムセることが多く飲み込みづらくなってきたといった、安心して食べることが難しい患者さんが増えています。嚥下機能に合わせた食事の組み合わせや調理方法など、具体的な食事アドバイスを行っています。



### ■ “ご利用ください” 栄養相談”

栄養部では、様々な食事の悩みについて栄養相談を行っています。栄養相談をご希望の場合は、かかりつけ医までお問い合わせください。「食事・栄養」は、健康に過ごしていく上でとても大切なものです。これからも栄養部は地域の皆様に貢献できるよう活動していきます。

## 体験・体感 夢の入口

### 南奈良看護専門学校でオープンキャンパス



令和5年7月29日、南奈良看護専門学校でオープンキャンパスを開催しました。

この催しは、看護師を志す高校生などに、学校の雰囲気や学びの内容を体験・体感してもらおうと行っているものです。

この日は、在校生との交流会や

高齢者・妊婦体験、赤ちゃん抱っこ体験、聴診体験などのさまざまなブースが設けられ、参加者の皆さんは、質問をするなど興味深そうにいろいろな体験を行いました。



# 健康フェスティバル2023

## 足の健康は 全身の健康

### ～一生元気に歩きたい～

# 11月12日(日)

## 10:00～16:00

### 南奈良総合医療センター

※ ご来場の際はマスクの着用をお願いします

### 市民公開講座

- ◆ 気をつけたい 足と爪の病気
- ◆ 是非、一度はやってみて欲しい  
家でできる 足のお手入れ～トラブル回避～
- ◆ 肝炎のおはなし



### ロビーコンサート

◆ Tomoo&Saki

[野上 朝生 (ピアノ)・野上[籠谷]紗希 (ヴァイオリン)]



### 働く車がやってくる!

- ◆ 白バイ、パトカー、水陸両用バギー、ポンプ車、救急車などの展示



### レストランのお得なランチ

- ◆ ワンコインランチ



### ちびっこ白衣体験・ミニ看護体験

- ◆ 看護師さんに変身!



### おたのしみコーナー

- ◆ お菓子釣りに挑戦!



### 相談・体験コーナー

- ◆ 脚力測定 ◆ フットチェックと足の相談コーナー
- ◆ 救急救命講習 ◆ 骨密度測定 ◆ 肌年齢チェック・皮膚病コーナー ◆ 目の相談コーナー ◆ お口の健康相談 ◆ お薬相談 ◆ 禁煙促進コーナー ◆ 肝炎ウィルス検査コーナー ◆ 食生活チェック ◆ 五條病院・吉野病院コーナー



南奈良総合医療センター	〒638-8551	吉野郡大淀町大字福神8番1	電話: 0747-54-5000
吉野病院	〒639-3114	吉野郡吉野町大字丹治130番地の1	電話: 0746-32-4321
五條病院	〒637-8511	五條市野原西5丁目2番59号	電話: 0747-22-1112
南奈良看護専門学校	〒638-8561	吉野郡大淀町大字福神7番地の1	電話: 0747-54-5061
南奈良訪問看護ステーション	〒638-8551	吉野郡大淀町大字福神8番1	電話: 0747-54-5078

はびねすだより25号 令和5年10月1日発行

南和広域医療企業団 〒638-8551 吉野郡大淀町大字福神8番1 電話: 0747-54-5000 URL: <http://nanwairyou.jp/>